



## グリップヒーター HG 取り付けについて

適合車種：LEAD125 (JK12)

このたびは、本商品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。  
ご使用の前に、本書およびグリップヒーター本体の取扱説明書を必ずお読みいただき、  
いつも手元に置いて、正しい取扱方法により永くご愛用くださるようお願い申し上げます。



**警告** ※パッケージ、取扱説明書の注意事項や内容を無視してご使用し、重大な  
事故や損害が発生した場合でも弊社は賠償等の責は一切負いかねます。

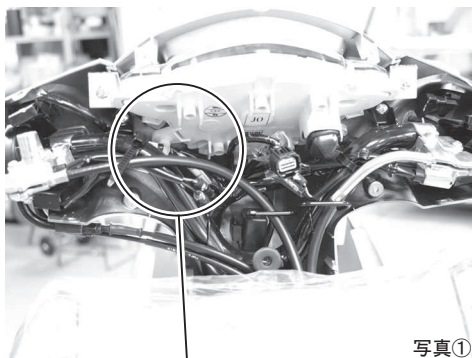
### ●構成部品●

- ・専用スロットルパイプ・・・1個
- ・専用ハーネス・・・1本
- ・書類・・・1部

### ●接続する前に

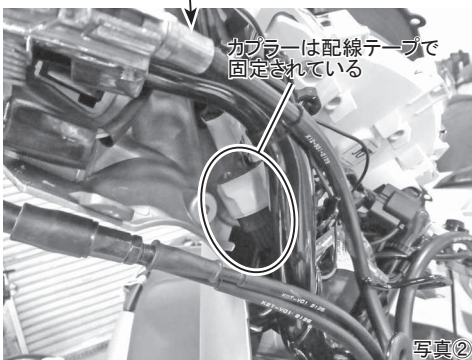
セット内容に不備が無いかを確認してください。

その後、車両のサービスマニュアルを参考に  
してバックミラー、ハンドルバーフロントカバー、  
ハンドルバーリアカバーを取り外します。  
写真①を参考にして、グリップヒーター用  
10Pカブラー（黒）の位置を確認しておきます。



写真①

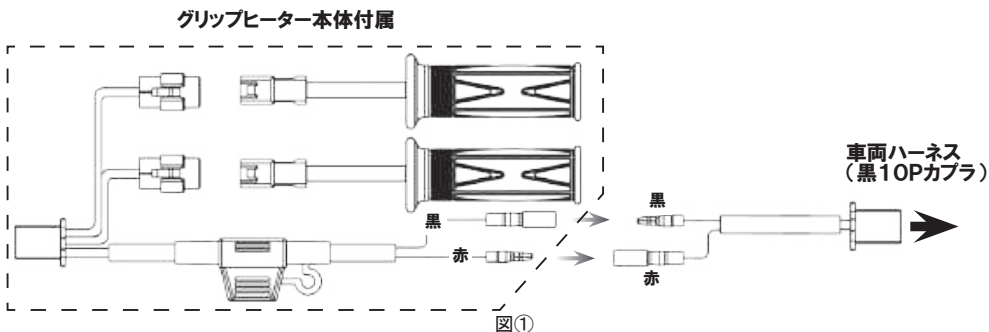
※奥の方に隠れていて探しにくいのでご注意  
ください。（写真②）



写真②

### ①配線の接続について（図①）

付属している専用ハーネスを車両のグリップ  
ヒーター用10Pカブラ（黒）に接続します。  
それぞれの配線を接続したら、左右グリップ、  
スイッチを仮接続してグリップヒーターの動作  
確認をしておきます。  
問題無く動作すれば、グリップとスイッチは  
一旦ハーネスから外しておきます。



### ②純正グリップの取り外し

左右それぞれの純正グリップを取り外します。純正グリップが付いていたところに付着している  
ボンドをパーツクリーナーなどできれいに取り除きます。

### ③左右グリップの取り付け（参考例）

グリップヒーターの配線位置を間違えないように  
グリップヒーターを差し込みます。  
このとき、グリップが手で触って暖かいくらいまで  
仮組みで暖めておくと差し込みやすくなります。  
また右グリップは図②のようにスロットルパイプと  
グリップ間が5MMくらいになるようにしてください。

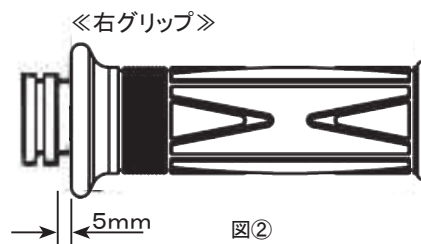


写真③

※このとき、スロットル操作に問題無いか確認して、  
スロットル全開状態から、手を離して確実に  
全閉に戻ることを確認してください。



**注意**  
左右のグリップ共にグリップから出て  
いる配線の位置を確認してから取り付  
けしてください。また、右側はスロット  
ルを回した時に配線には絶対負荷が  
かからないようにしてください。グリ  
ップから配線が出ている部分は弱く、断  
線して破損してしまう恐れがあります。



図②

### ●注意●

グリップヒーターを取り付ける際に、グリップヒーターのエンドをハンマーで叩いたり、グリップを強く  
ねじったりしないでください。無理にグリップを押し込むと内部の熱線が断線してしまう恐れがあり  
ますので、絶対にしないでください。また、仮組みでグリップを暖める際に1分以上は暖めないで  
ください。（特に右側）。内部が変形してしまい、熱線が出てきてしまう恐れがあります。

※右側グリップはスロットルを全開、全閉にしたときに、グリップから出ているケーブルに負荷がかから  
ないように取り付けてください。

※必ず走行前にスロットルが正常に作動するかどうか手を離れた状態でスロットルが確実に全開まで  
戻ることを確認、点検を行ってください。

### ④スイッチ部の取り付け

スイッチの配線は左グリップと同様にのハンドル  
カバーの間（写真④）から配線を通すよう  
にして別途ステーを購入して固定するか付属の  
両面テープでハンドルカバー部に貼り付けて  
固定します。  
また、ウインカーなどの操作の邪魔にならない  
位置ように注意して固定します。



写真④

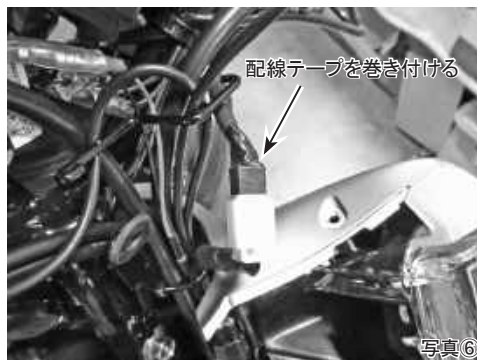
### ⑤配線のまとめ

それぞれの取り付けが終わったら、車両のハーネスに沿わせながら、左右グリップ、スイッチの配線を通してグリップヒーターハーネスのカプラーに接続します。配線の長さが余ってしまっている部分はタイラップなどでうまくまとめて固定します。→ハンドルを左右に動かして、ハーネスに力がかかっていないか、ハンドル操作の邪魔になっていないか確認します。



写真⑤

※このときハーネスとスイッチの接続カプラー部は配線テープなどを巻き付けて防水処理を施してください。(写真⑥)



写真⑥

### ⑥取り付け完了

取り外したカウルなども元に戻す前に、イグニッションキーをONにして再度、グリップヒーターの動作確認をします。問題なく温まったら、カウルを元に戻して取り付け完了です。

・グリップヒーター（スイッチ）の使い方はグリップヒーターの取扱説明書を参照してください。

※デザイン及び仕様変更・価格等は予告なしに変更する場合がございます。

※弊社の取扱説明書等、十分ご確認の上ご使用ください。

※弊社商品以外の保証は一切お受けできませんのであらかじめご了承ください。

※本書やWEB上でのイラスト、写真等の記載内容が本商品と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

有限会社エンデュランス 〒350-0822 埼玉県川越市山田1726 TEL 049-222-7770 FAX 049-226-1625  
endurance-parts.com

2022.01.27